



新潟県立大潟水と森公園・自然観察セミナー

【連続講座】

植物と環境を学ぶセミナー～in 大潟水と森公園～

開 講 日 程	開催日	令和7年5月11日(日) ～ 令和8年3月8日(日) にかけての全6回 ※雨天決行	
	開催時間	AM 10:00 ～ 12:00 までの2時間	
	実施会場	新潟県立大潟水と森公園 (集合場所: 新潟県立大潟水と森公園事務所前)	
受講料	年間 大人1名 ¥5,000円・子供1名 ¥2,500円		
募集人数	20名	※応募者多数の場合は抽選	申込締切: 4月10日(木)

※受講料をお振込みいただいた後の返金(キャンセル)はできませんので、ご了承ください。

講座概要

大潟水と森公園は潟町砂丘の中に位置し、隣接する鶺ノ池や朝日池は数万年前の砂丘くぼ地にできた頸城湖沼群の一つで、「日本の重要湿地500」に選定されています。

これらの湿地には流入する河川は無く、砂丘からの湧き水だけが流れ込み、最終氷期から生き残るミツガシワやミズバショウなどの他、多くの希少な植物が見られ、全国的にも大変貴重な場所になっています。

植物観察セミナーでは、(公財)新潟県都市緑花センターの職員が、湿地の成り立ちや植物の特性・利用など、それぞれの専門性を活かした講義と、季節ごとにみられる植物をふだんとは異なる視点で観察する植物観察会の2本立てで皆様をご案内します。

	日程	講義題目	講義内容	開花予想	講師
第1回	令和7年5月11日(日)	潟町砂丘と頸城湖沼群の成り立ちについて	公園が位置する潟町砂丘や頸城湖沼群は多種多様な生物が見られる国内でも大変貴重な湿地です。湿地にはミツガシワやミズバショウなどが見られる他、湖岸が複雑な形で水深が徐々に深くなるエコトーン(移行帯)となっていることから、多種多様な植物が見られ、さらにそれらを利用する様々な生き物が生息します。この講座では、この地域の自然について、成り立ちや歴史から解りやすく解説します。	【水辺の花】カキツバタ・ミツガシワ・サワグルマなど 【陸地の花】マムシグサsp.、ノアザミ、ウワミズザクラ、ケナシヤブデマリ、マルバゴマギなど	(公財)新潟県都市緑花センター 久原 泰雅
第2回	令和7年6月8日(日)	植物の種子散布やキノコなど(菌根類)について	詳細未定	モミジイチゴ、コウホネ、ミスニラ、リュウキンカ、エゴノキなど	(公財)新潟県都市緑花センター 丸山 真也
第3回	令和7年7月13日(日)	湿生植物(特にジュンサイとその利用)について	詳細未定	ジュンサイ、ハンゲショウ、オニビシ、ヒヨドリバナ、アキカラマツなど	(公財)新潟県都市緑花センター 橋本 永
第4回	令和7年9月14日(日)	大潟水と森公園に見られる様々な野草とその特徴について	詳細未定	キツネノマゴ、ツリガネニンジン、キツネノカミソリ、オトコエシ、ナツハゼなど	(公財)新潟県都市緑花センター 田中 良明
第5回	令和7年11月9日(日)	球根植物とその特性について	詳細未定	アザミsp.、オヤマボクチ、オクトリカブト、リンドウ、クサギなど	(公財)新潟県都市緑花センター 林 寛子
第6回	令和8年3月8日(日)	新潟県の花弁産業とその発展について	詳細未定	アザレア、シャクナゲ、チューリップ、ボタンなど	(公財)新潟県都市緑花センター 近藤 智子

お申込みや詳細については

【お問合せ】

こちらから！



新潟県立大潟水と森公園

〒949-3103 新潟県上越市大潟区潟町1381

TEL 025-534-6190 FAX 025-534-6010

メール ogata@greenery-niigata.or.jp

指定管理者: 公益財団法人 新潟県都市緑花センター

http://ogata.greenery-niigata.or.jp